

久村 暁台(くむら きょうたい)

資 料

短冊『おほそらに 雁かねくらし 春の月 暁台』

作 者

1732(享保17). 9. 1-1792(寛政4). 1. 20

尾張(愛知県)名古屋生まれ。

武藤巴雀・白尼父子に俳諧を学び、暮雨巷暁台として門人を集める。与謝蕪村らとともに蕉風の復興をめざす天明俳諧の中心として活動する。「去来抄」など芭蕉の著作を翻刻する。

参考文献

『暁台の研究』(伊藤東吉／著 藤園堂書店 1976

[県立 911. 34G/21(11950318)])

『俳人評伝(下)』(明治書院／編 明治書院(俳句講座
3) 1959 [県立 911. 308/6/3(11946928)])

「暮雨巷久村暁台」(本目録に収録)

